

子ども会活動のしおり

Vol(volume) 2 「入会編」

子ども会活動に

参加してみよう



目次

・入会・・(entry)エントリー

まずは入会してみましょう……1p

・ふれあい・・(contact)コンタクト

共に育みたい「生きる力」……2p

・交流・・(communication)コミュニケーション

仲間と共に成長する子どもたち……3p

・行動・・(action)アクション

積極的な活動参加……4p

・学ぶ・・(study)スタディ

子どもと一緒に大人も学ぶ……5-6p

・実践・・(work)ワーク

皆で共に……7p

入会・・・(entry)エントリー

まずは入会してみましょう

皆さんの地域にも子ども会活動の組織があるはずです。

地域によって多少の違いがあり自治会単位や学校区で構成されている場合があります。

子どもが就学すると(地域によっては乳幼児から)入会の誘いがあると思います。

「必ず得るものがあります」

是非入会しましょう。



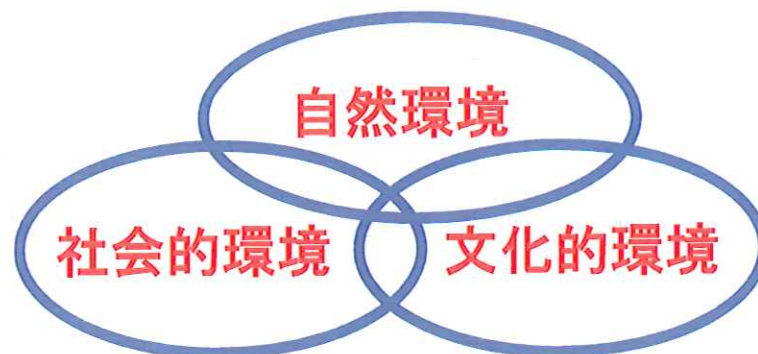
ふれあい・・・(contact)コンタクト

共に育みたい「生きる力」

子どもたちは集団での遊びや自主的活動を通して成長します。家庭や学校と違った形で、異なる年齢の子どもたちと群れ、遊ぶ、子ども会活動に子どもと一緒に参加しましょう。

自然の中での他愛もない遊びや、地域のお祭りなどは大人になっても忘れられない思い出となっているはずです。子どもを育む大人たちは、異なる年齢の子どもたちが群れ遊ぶ「場所」「時間」「仲間」を確保し、見守りましょう。

そのためには保護者だけでなく、より多くの理解者が必要です。子どもたちが安全に活動できるよう地域の協力を得て育成会活動をしましょう。



子どもたちは3つの環境に触れ、体験し、学び、感受性、表現能力のある子に成長します。

交流・・・(communication)コミュニケーション

仲間と共に成長する子どもたちと保護者

大切な「話し合い活動」

会員みんなで知恵を出し合い 楽しい活動にしましょう。

活動を円滑に進めるためには、よく話し合うことが必要です。しっかり話し合うことで、子どもが中心となった活動を進めることができ、仲間と共に成長することができます。

育成者も与えるだけの子ども会活動にならないよう子ども、育成者共に役割を分担しながら活動を進められるよう話し合いましょう。

大切な「日頃からの交流」

子ども会活動を安全、かつ活発に進めるためには地域の方々の協力が必要不可欠です。「あいさつ運動」などを行って日頃から和やかな地域づくりを目指しましょう。

子ども会活動を通じて「自分で考え判断し実行できる子ども」「意欲的・創造的で思いやりのある子ども」に育てましょう。

行動・・・(action)アクション

積極的な活動参加

何か得るものが有るはず・・・

子ども会活動の内容は地域によって様々ですが、異なった年齢の子どもたちが集まって群れ遊ぶことが基本で、「社会」「文化」「自然」に係わる全てが活動の対象となります。それぞれの地域で

- ・ 定例会（活動を進めるための話し合い）
- ・ 地域とのふれあい、社会参加をすすめる活動
多くの人たちとの交流、社会貢献活動
- ・ 文化的な活動
伝承遊び、学習会、伝統行事（お祭りなど）
- ・ 自然とふれあう活動
自然の中での遊び、キャンプ、自然観察
- ・ 体育的な活動
スポーツ、レクレーション活動

などいろいろな行事が行われています。

まず積極的に参加してみましょう。
子どもと、保護者が共に参加することで、より早く打ち解け、地域の実態を把握することもできるでしょう。

学ぶ・・(study)スタディ

子どもと一緒に大人も学ぶ

近年多くの地域で子どもたちだけによる子ども会の結成が難しくなっています。

子どもたちの意見は大事にしていながら、どちらかと言えば育成者の組織が中心の子ども会活動になりがちですが、やはり子どもたちの主体性を重視した活動を展開したいものです。

なぜなら

- ・仲間とともに体験し、共感しまわりに認められたとき
- ・アイディアや創造性を発揮し思いきり挑戦できたとき



- ・子どもたちは 喜びを感じ、自らの成長を意識しメンバーとして力を発揮できる場所に魅力と生きがいを感じます。

誰でも子どもの時、大人や仲間からほめられたり、難しい事に挑戦したりして「やったー」と思えた時のことは、大人になっても自分の宝物で、それを契機に飛躍できたという経験をお持ちでしょう。

感受性豊かな子ども時代に

◎自分が皆から信頼されていると感じたり、自らの成長を感じたりすることができる活動とは？

- ・ 多少の困難性があり、それを仲間とともに乗り越えたとき
- ・ 自分の力を発揮できる役割を持って挑戦し、それを達成できたとき
- ・ うまくできた体験を、仲間・周りの大人・両親・兄弟と共有できたとき

◎創造力が発揮でき、新しい体験、発見がある活動とは？

- ・ 異年齢による遊びや自然体験
- ・ 非日常的な新しい体験
- ・ 子どもたち自身が考えた活動

保護者が同席し実際見てもらえたら子どもの喜びは倍増するでしょう。また大人としても新たな発見に気付くことが必ずあるでしょう。

実践…(work)ワーク

皆で共に

みんなで作る子ども会活動のために

- ・入会… (entry) エントリー



試み

- ・ふれあい… (contact) コンタクト



馴染む

- ・交流… (communication) コミュニケーション
できるだけ活動には参加するよう
心掛けましょう。



気付き

- ・行動… (action) アクション
役員だけに仕事を任せず
みんなで協力しましょう。



体験・分析

- ・学ぶ… (study) スタディ



理解

- ・実践… (work) ワーク

企画・立案・率先行動

子ども会活動で子どもも、
大人も心豊かになりましょう。